

<小田氏治の戦歴>

- 1555年 佐竹義昭と共に結城政勝を攻める。
- 1556年 結城政勝&北条氏康に攻められ、居城である小田城を奪われる。（海老ヶ島の戦い）
北条氏康と和睦する。
結城政勝を破り、小田城を奪い返す。
- 1557年 佐竹義昭と戦うも敗退する。小田城を奪われる。（黒子の戦い）
- 1559年 小田氏治の家臣・菅谷政貞が小田城を奪い返す。
結城政勝の死去を突いて結城氏討伐の戦いを起こすも敗退する。
結城氏に北条城を奪われ、佐竹・多賀谷連合軍に海老ヶ島城も奪われる。
- 1561年 上杉謙信の北条氏討伐に参加。北条方の結城晴朝と戦い勝利する。
- 1561年 上杉謙信と共に北条氏の居城である小田原城を攻撃するも敗退する。
海老ヶ島城奪還のために結城勢と戦う。
- 1562年 上杉謙信が越後へ引き上げ、北条氏の圧力が強くなった結果、北条氏康と和睦する。
- 1563年 大掾貞国と戦い勝利する。（三村の戦い）
- 1564年 北条氏康と和睦したことで、上杉謙信及び関東諸侯の怒りを買ひ、攻められる。（山王堂の戦い）
小田城を奪われる。
- 1565年 佐竹義昭の死去を突いて小田城を奪い返す。
- 1566年 再度、上杉謙信に攻められ敗れる。小田城を奪われる。
- 1568年 結城晴朝を通じて上杉謙信に降伏。城の修理をしないことを条件に小田城に復帰する。
- 1569年 佐竹義重に小田城を攻められるも勝利する。
佐竹方の真壁氏幹を攻撃するも敗退する。
- 1570年 結城晴朝と戦い勝利する。（平塚原の戦い）
- 1573年 小田城で大晦日、連歌会をしていたところ、翌日（元旦）に佐竹方の太田資正に攻められる。
小田城を奪われる。
すぐに小田城を奪い返す。
再び、佐竹義重と戦うも敗退する。小田城を奪われる。（手這坂の戦い）
この頃から、居城である小田城だけでなく、その支城も佐竹方に攻略され滅亡寸前に追い込まれる。
- 1574年 北条氏政に仕えていた小田友治（小田氏治の長男）を通じて、北条氏政に佐竹義重を攻撃してもらう。
すでに小田氏単独では佐竹氏に対抗することはできず、北条氏の力を借りて佐竹氏に対抗する。
佐竹方・額田義房と戦い敗れる。土浦城を奪われる。
佐竹義宜と戦い敗れる。行方城を奪われる。
佐竹勢と戦い勝利する。土浦城を奪い返す。
- 1577年 佐竹勢と戦い勝利する。手子生城を奪い返す。
- 1578年 木田余城をめぐり佐竹義重と戦いを繰り返す。
その後も常陸国の覇権を争って、佐竹義重と戦うも完全滅亡しない程度に一進一退を繰り返す。
- 1590年 小田城を奪い返すため、佐竹義重と戦う。（樋の口の戦い）
豊臣方の佐竹義重と戦ったことで、秀吉の怒りを買う。小田家滅亡。